

広島診療情報勉強会 15周年記念講演会 中国診療情報管理研究会 第14回研修会

テーマ「医療と介護の連携」

—地域で支え、共有すべき医療・介護の情報とは—

日時：2012年10月28日(日) 10:00～16:30

会場：広島医師会館 広島市西区観音本町一丁目1-1 082-232-7211

プログラム

10:00～12:00 広島診療情報勉強会 15周年記念講演会 開会挨拶
山陽女子短期大学 准教授 有吉 澄江
第一部(Ⅰ)講演:平成24年度同時改定における運用と検証
講師:ASK 梓診療報酬研究所 所長 中林 梓

12:00～13:00 昼 食

13:00～14:30 第一部(Ⅱ)講演:平成24年度同時改定における運用と検証
講師:ASK 梓診療報酬研究所 所長 中林 梓

14:30～14:45 休 憩

14:45～16:30 進 行 : 川崎医療福祉大学 講師 寺延 美恵子
開会挨拶 : 広島市立広島市民病院 病院長 荒木 康之
座 長 : 山陽女子短期大学 准教授 有吉 澄江

第二部

シンポジウム「地域における医療・介護で共有する情報」

シンポジスト:広島市立広島市民病院 医療支援センター

医療ソーシャルワーカー 山崎 恭子

公立みつぎ総合病院 地域包括医療・ケア連携室

主任社会福祉士 藤井 真澄

広島県看護協会 訪問看護ステーション「ひかり」

所長 訪問看護認定看護師 越部 恵美

医療法人社団うすい会 介護老人保健施設 さんさん高陽

統括部長 大田 礼子

広島市高陽・亀崎・落合地域包括支援センター

センター長 岡邑 晴美

コメンテーター:ASK 梓診療報酬研究所 所長 中林 梓

閉会挨拶 : 岡山労災病院 副院長 岸本 卓巳